

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療秘書・情報学科		科 目 区 分	基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	ホスピタリティ論		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	1年		学期及び曜時間	前期 金2	教室名	⑤3F
担 当 教 員	四宮 祥良	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
マナー、接遇を理解し、サービス接遇検定の取得を目指す						
《成績評価の方法と基準》						
学期末テスト、課題提出、授業態度						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
サービス接遇検定公式テキスト、実問題集						
《授業外における学習方法》						
復習を行うこと。過去問を実施すること						
《履修に当たっての留意点》						
病院では避けて通ることができないものです。一般的なマナー接遇だけではなくホスピタリティーを身につけるよう頑張ってください						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	コミュニケーション能力を身につけることができる。	上記と同様	大きな声で挨拶ができるように。笑顔の練習	
		各コマにおける授業予定	実践を通して、周りとうんよくなしましょう			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	サービス接遇検定の内容を理解することができる。①	上記と同様	間違い部分の復習をする	
		各コマにおける授業予定	問題例を行いながら、サービスを理解しできるようになる			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	サービス接遇検定の内容を理解することができる。②	上記と同様	間違い部分の復習をする	
		各コマにおける授業予定	過去問を解き、理解する			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	サービス接遇検定の内容を理解することができる。③	上記と同様	間違い部分の復習をする	
		各コマにおける授業予定	過去問を解き、理解する			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	サービス接遇検定の内容を理解することができる。④	上記と同様	間違い部分の復習をする	
		各コマにおける授業予定	過去問を解き、理解する			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	サービス接遇検定の内容を理解することができる。⑤	上記と同様	間違い部分の復習をする
		各コマにおける授業予定	過去問を解き、理解する		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	サービス接遇検定の内容を理解することができる。⑥	上記と同様	間違い部分の復習をする
		各コマにおける授業予定	過去問を解き、理解する		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	接遇を学び理解することができる。	上記と同様	間違い部分の復習をする
		各コマにおける授業予定	身だしなみが自身でできるようになる		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	接遇を学び理解できる。	上記と同様	間違い部分の復習をする
		各コマにおける授業予定	基本的な応対を学び、自身でできるようになる		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	コミュニケーション能力を身につけることができる。	上記と同様	間違い部分の復習をする
		各コマにおける授業予定	就労中の基礎態度を学び、できるようになる		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	コミュニケーション能力を身につけることができる。	上記と同様	間違い部分の復習をする
		各コマにおける授業予定	病院での対応を学び、できるようになる		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	コミュニケーション能力を身につけることができる。	上記と同様	間違い部分の復習をする
		各コマにおける授業予定	仕事でのコミュニケーションができるようになる		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	コミュニケーション能力を身につけることができる。	上記と同様	間違い部分の復習をする
		各コマにおける授業予定	グループ討論①を行う		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	コミュニケーション能力を身につけることができる。	上記と同様	間違い部分の復習をする
		各コマにおける授業予定	グループ討論②を行う		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	総復習を行い理解できる	上記と同様	総復習を行う
		各コマにおける授業予定	総復習を行い、理解した上で前期試験を行う		